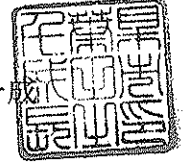




成 都 計 第 1 3 7 号
平成 1 9 年 5 月 8 日

国土交通省道路局長 様

成田市長 小泉 一成



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（回答）

標記の件につきまして、道路は市民生活や社会経済の活動を支える最も基礎的
社会資本であり、きわめて多面的な機能と役割を担っているものと認識して
おり、下記のとおり回答いたします。

記

今後の道路政策や道路の整備・管理について

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

【回答】成田空港の利便性を強化し、空港圏の活性化を図る。

災害発生時の緊急輸送道路を整備し、防災対策を強化する。

慢性的な交通渋滞、交通事故対策を図る。

（具体的政策）①首都圏中央連絡自動車道の整備促進

②北千葉道路の整備促進

③国道51号拡幅の整備促進

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

【回答】事業地の近隣住民や、土地所有者が協力しやすい体制の確保を図る。

（具体的政策）①予算の重点的配分による、短期集中的な整備

②住民の理解や共感が得られる説明と、スケジュール管理

③市が実施する関連事業に対する、補助金・交付金等の充実

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

【回答】幹線道路整備と周辺整備を一体的に実施し、広域的な価値を高める。

国と地方自治体が、一体となった道路整備の推進体制を強化する。

（具体的政策）①自治体の裁量権を高めた、国庫補助金や交付金制度の拡充

②SA・PA・簡易パーキング・道の駅等の整備

③日常的な維持管理を含む、道路管理の充実